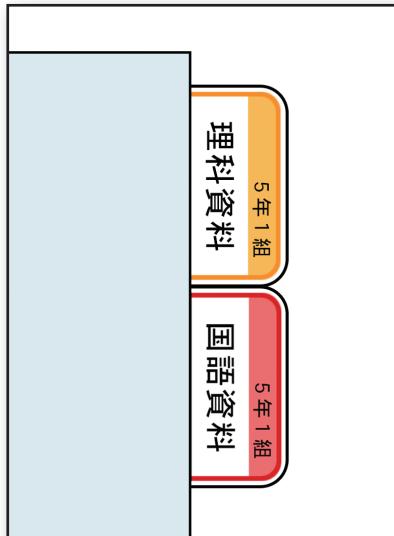




文書の中身がわかる インデックスを作ろう



ファイルの中から目的の文書を探す際、タブ状のインデックスが付いているとすばやく探せて便利ですよね。そんなインデックスの作成もラベルマイティスクールにおまかせ。テンプレートに入力された文字をまとめて変更する機能も付いているので、スピーディにインデックスを作成できます。



コネタくんからのアドバイス!

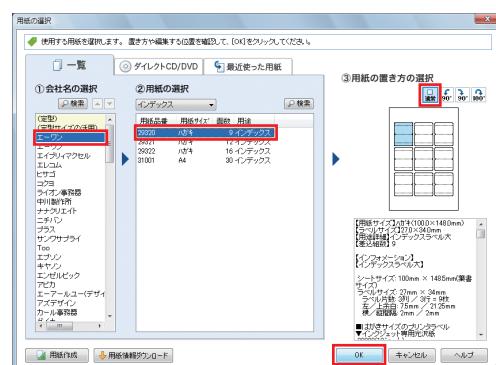
インデックスには表面と裏面があるから、テンプレートの文字をまとめて入力し直せるのは嬉しいよね。

インデックスの作成を始める

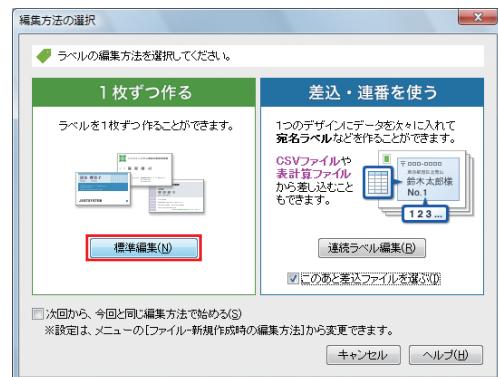
- ガイドメニューで、[インデックス] をクリックします。



- [用紙の選択] ダイアログボックスで、用紙サイズや置き方を選択し、[OK] をクリックします。

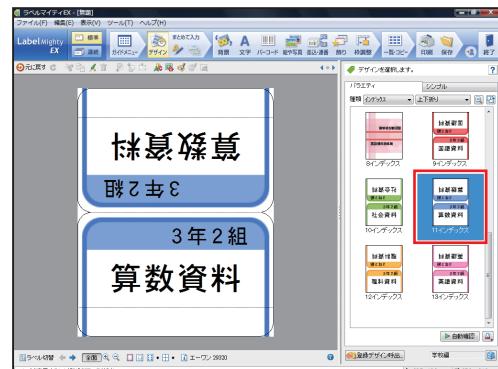


- 3 [編集方法の選択] ダイアログボックスで、[標準編集] をクリックします。

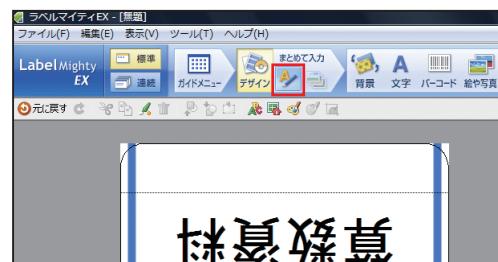


インデックスを作る

- 1 デザイン設定画面で、使いたいデザインをクリックします。



- 2 コマンドバーの [まとめて入力] をクリックします。



- 3 [まとめて入力] ダイアログボックスで、タイトルと内容を入力し直して [OK] をクリックします。



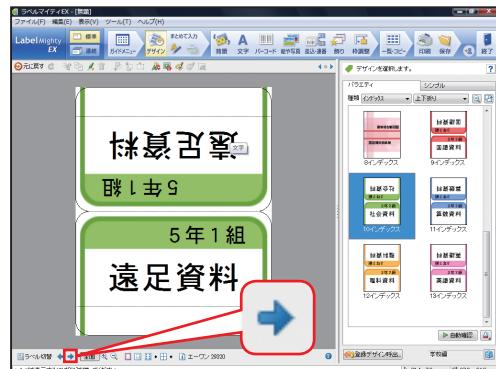
□をクリックして □ にすると、入力している文字がラベルに表示されなくなります。



- 4** 複数の文字枠の内容が、まとめて入力し直されたのを確認します。



- 5** 編集画面下のツールボックスで [次のレベル] をクリックし、①～④と同様の操作ですべてのインデックスを作成します。

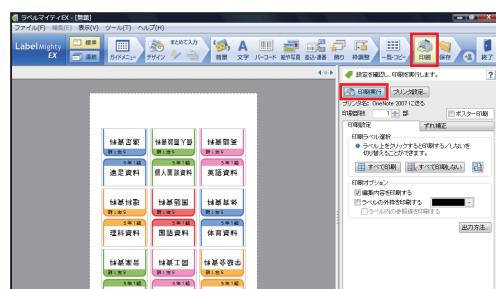


インデックスを印刷する

- 1** コマンドバーの [印刷] をクリックして、印刷設定画面を表示します。
[印刷実行] をクリックして印刷を開始します。

One Point

プリンタによっては、編集画面に印刷領域外を示す赤い斜線が表示されることがあります。



ちょっとアレンジ!

- 印刷開始位置をずらしたり、ラベルからはみ出るように少し大きめに印刷すると、印刷のずれを補正することができます。
- ① コマンドバーの [印刷] をクリックして、印刷設定画面を表示します。
 - ② [ずれ補正] シートをクリックし、印刷開始位置やはみ出す分量を指定します。
 - ③ [印刷実行] をクリックして印刷を開始します。

印刷のずれを補正する

